

いおくニュース

2017年3月号



■プロフィール■

猪奥美里（いおく みさと）
1980年奈良市秋篠町生まれ
平城小学校・平城中学校／ドイツギムナジウムジーク留学／奈良大学附属高等学校／立命館大学・立命館大学大学院（環境経済学専攻）／衆議院議員秘書
2011年奈良県議会議員初当選
2015年4月2期目当選

◆ 総務警察委員会
観光振興対策特別委員会
議会運営委員会 委員
.....

■代表質問登壇

3月6日、2年ぶり2回目の代表質問に登壇しました。今回は、①働き方改善②性暴力被害者への支援③児童虐待への特に心のケアへの対応④ファシリティマネジメント⑤公立高校の制服の調達⑥地産地消の学校給食。大きく6点質問しました。

3月8日は国際女性デーでもあったことから、今月号では「性暴力被害者への支援」について取り上げます。

■見えない性被害

法務省の調査では、強姦、強制わいせつなどの性的事件にあり、警察に被害を届け出る人の割合は18.5%。内閣府の調査では、異性から無理矢理性交された経験者のうち、警察に連絡、相談した人はわずか4.3%。

奈良県警の認知件数

H26年：強姦11件、
強制わいせつ79件
H27年：強姦4件、
強制わいせつ73件

ですが、先ほどの内閣府の調査結果からすれば認知件数の約23倍もの潜在的な被害があると考えられます。被害を受けた方の多くが、誰かに相談することも助けを求めることもできず、心に苦しさを抱えたまま過ごしているのではないのでしょうか。

■どこに相談に行くの？

強姦発生を市町村別で見ると、奈良市と大和高田市が群を抜いています。私は、この2市で被害が多いのではなく、被害が表に出やすかったためと考えます。奈良市と大和高田市には、県で2つしかないこども家庭相談センター（児童相談所）があり、その中に女性相談センターがあるのです。他の市に比べ、相談する先があるから、警察も被害として結果的に認知できていると考えられます。つまり、勇気を振り絞り相談に行こうとしても、相談の窓口が分からない人が大勢おられるのではないのでしょうか？

■ワンストップ相談窓口を

相談する先は、女性センターだけではなくありません。婦人科でも相談出来ますし、警察でも相談できます。しかし、病院、警察と相談窓口が変わるたびに同じ被害の話は何度も繰り返す事により、苦痛が生じる事は想像に難くありません。

平成22年、全国で先駆けて大阪府阪南中央病院の中に性暴力救援センターが設置されました。性被害は深刻で、こちらに来所された方のうち、約60%が強姦や強制わいせつの被害者、約22%が性虐待の被害者と深刻です。しかも、被害者のうち半数以上が未成年です。妊娠しているケースも来所の1割を超えたとのことです。

代表を務める加藤治子先生によると、被害者支援に重要なのは3点。①レイプ事例の4分の1は夜間・休日のセンター利用となるため、24時間体制のホットラインと支援員の常駐の必要性があること。②救援センターの設置を産婦人科のある病院内に設置すること（24時間診療と継続診療。中絶手術、出産などの対応や入院治療。被害者と支援員の安全確保。他科への紹介などが可能であること）。③ワンストップセンター機能として、当事者の必要に応じて精神科医師、カウンセラー、弁護士、警察、児童相談所との連絡がとれること。

裏面に続く

表面からの続き

この3点が重要であるとされています。

大阪から始まったこの運動は翌年東京へ、そして全国へと広がりを見せており、都道府県の各所に最低1つのワンストップ支援センターがあることが望まれています。奈良県にもワンストップ支援センターの必要性、設置について知事に問いました。

■奈良県も設置に向けて

知事は答弁で、性暴力は、人間としての尊厳を脅かす、重大な人権侵害でありながら、性暴力被害者が声を上げることを躊躇し社会で見えにくくなる懸念に触れ、きめ細やかな寄り添い支援の必要性、とりわけ身体の診察治療などの「医療的支援」やカウンセリングなどの「心理的支援」、「捜査関連の支援」などを可能な限り一カ所で提供する総合的な支援体制を整備する考えとともにワンストップ支援センターの開設に向け、さまざまな課題整理や検討を進めていくとし、設置に向けた前向きな答弁を引き出すことができました。

引き続き、県として今日的な視点で一歩進んだ相談しやすいセンターの設置を求めてまいります。

※現在国会では刑法の改正案が議論されており、100年前に作られた「強姦罪」も改定される見込みです。

☆2月日程☆

- 1日(水)橿原市議選臼井候補応援
- 2日(木)橿原市議選松尾候補応援
- 3日(金)橿原市議選臼井候補応援
- 4日(土)一条高校よのなか課、臼井候補応援
- 5日(日)立命館大学奈良県校友会新年会、橿原市議会議員選挙投票日
- 6日(月)第9回議会改革推進会議、連合奈良の日
- 7日(火)会派視察@沖縄県議会(ビジット沖縄キャンペーンについて)
- 8日(水)会派視察@浦添総合病院(ドクターヘリについて)、
マザーズスクエアゆいはあと(教育支援について)、
沖縄県赤十字血液センター(骨髄バンクの登録推進について)
- 9日(木)会派視察@大里庁舎(高齢者の地域見守りにについて)
- 10日(金)休み
- 11日(土)休み
- 12日(日)まぶち会、第44回全国技能競技大会関西総括本部代表選考会
- 13日(月)知事予算会派別説明会
- 14日(火)第50回大和の農業開発大会
- 15日(水)ニュース印刷、北方領土返還要求奈良県民大会
- 16日(木)第10回議会改革推進会議
- 17日(金)全国青年自治体議員ネットワーク会議視察@仙台
- 18日(土)民進党兵庫県連青年委員会「白血病・骨髄移植研修」
- 19日(日)働き方改善シンポジウム
- 20日(月)総務警察委員会、連合奈良 2017 春闘決起集会
- 21日(火)代表質問準備
- 22日(水)観光振興対策特別委員会
- 23日(木)代表質問準備
- 24日(金)議会運営委員会、早稲田定例会@東京
- 25日(土)マニフェスト大賞打ち合わせ
- 26日(日)代表質問準備
- 27日(月)第11回議会改革推進会議、議会運営委員会、2月議会開会日
- 28日(火)代表質問準備

○ポスティングのお願い○

このいおくニュースは、
いおくや事務所スタッフ、
そしてボランティアの皆さんで
手配りをしています。
少しく結構ですので、
お手伝いいただける方は、
ご連絡ください。

連絡先

奈良市西大寺北町1丁目1-16

岡本ビル103号

TEL 0742-53-1093

FAX 0742-53-1094

ブログ <http://ameblo.jp/1093310/>